

平成 2 5 年 9 月 1 9 日  
水管理・国土保全局防災課

## 近畿地方整備局同時発表

～台風第18号及び前線による大雨に対する国土交通省の対応～  
TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）の広域派遣による被災自治体支援

国土交通省では、台風第18号による被害が激しかった京都府、福井県の地方自治体を支援するために、災害が発生した9月16日より中部地方以西の地方整備局（中部、近畿、中国、四国、九州）からTEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）を派遣し、大規模浸水域の緊急排水作業や早期復旧のための技術支援などを実施しています。

なお、活動の状況は以下のとおりです。

○TEC-FORCE派遣状況 : 385人・日（9/19現在）

○TEC-FORCE活動地域 :

福井県小浜市域、京都府福知山市域、京都府舞鶴市域、京都府綾部市域

○活動状況

- ・災害発生後、直ちに防災ヘリコプター3機により緊急被害状況調査を実施。
- ・被災状況、被災自治体が必要とする具体的な支援内容の把握ときめ細かな支援のため、リエゾン（情報連絡員）を京都市、福知山市など2府5県8市1町に派遣。
- ・福知山市等の浸水地域の排水を迅速に行うため、排水ポンプ車、照明車などのべ142台を派遣。
- ・河川、道路等の早期復旧や二次災害の防止のために、自治体への技術支援を実施。

○その他

- ・河川、道路等の被災状況等は近畿地方整備局HPに掲載しています。

<http://www.kkr.mlit.go.jp/plan/saitaishien/18goutaifu/index.html>

- ・TEC-FORCEの活動状況写真について提供可能です。（下記問い合わせ先）

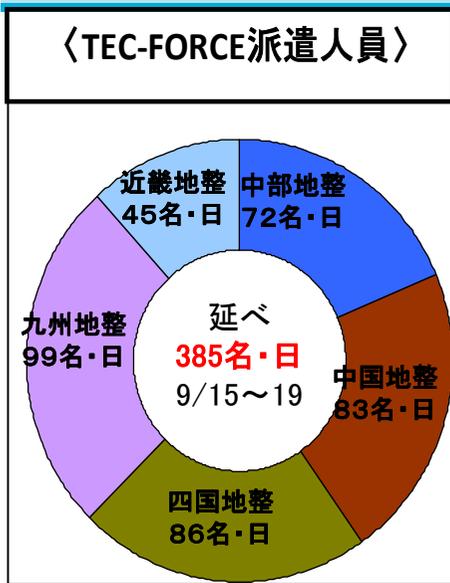
◎問い合わせ先

## 【TEC-FORCE全般について】

国土交通省 水管理・国土保全局防災課 災害対策室  
課長補佐 澤頭 芳博 TEL:03-5253-8111（内線 35-832）  
03-5253-8461（直通）

## 【TEC-FORCEの現地活動状況、活動状況写真について】

国土交通省 近畿地方整備局 TEL 06-6942-1141（代表）  
総括防災調整官 田中 基弘（内線 2119）  
企画部防災課長 河南 良男（内線 3411）



被災状況・要請内容等の把握 (小浜土木事務所)



早期復旧に向けた調査 (舞鶴市境谷橋)



排水ポンプ車による緊急排水 (福知山市荒河地先)



早期復旧に向けた調査 (舞鶴市白滝地区)



早期復旧に向けた調査 (綾部市志賀郷地区)



由良川浸水状況 福知山市戸田・私市地先

ヘリコプターによる浸水状況調査

《主な派遣先》  
調査実施箇所

# TEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)の概要

参考資料

## TEC-FORCEとは

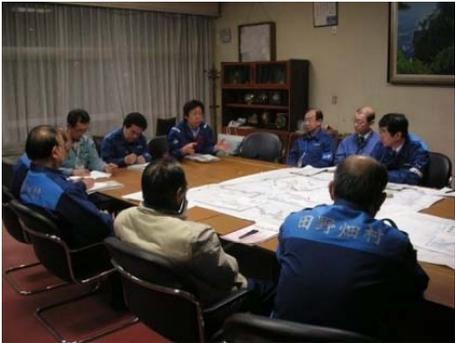
- 大規模な自然災害等に際して被災状況の把握や被災地方自治体の支援を行い、被災地の早期復旧のための技術的支援を迅速に実施
- 国土交通省各組織の職員合計5,386名(平成25年7月1日現在)を予め任命し、状況に応じて派遣

## 活動内容

被災状況調査(ヘリ)



市町村長の右腕となる職員(リエゾン)を派遣



Ku-SATIによる通信回線の確保



被災状況調査



復旧工法の検討



現地での技術的助言

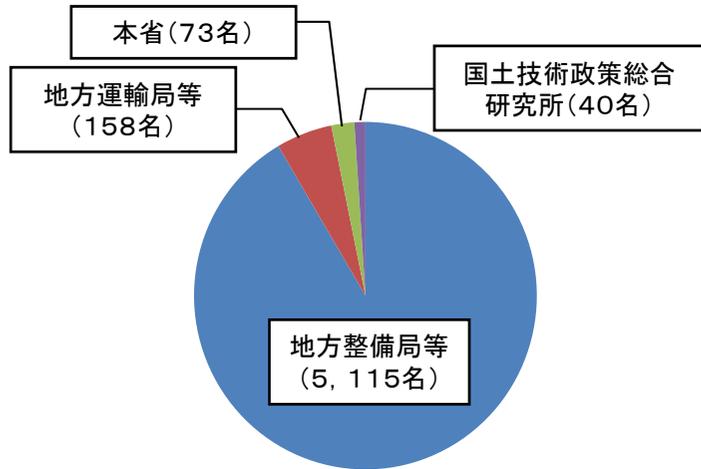


排水ポンプ車による緊急排水

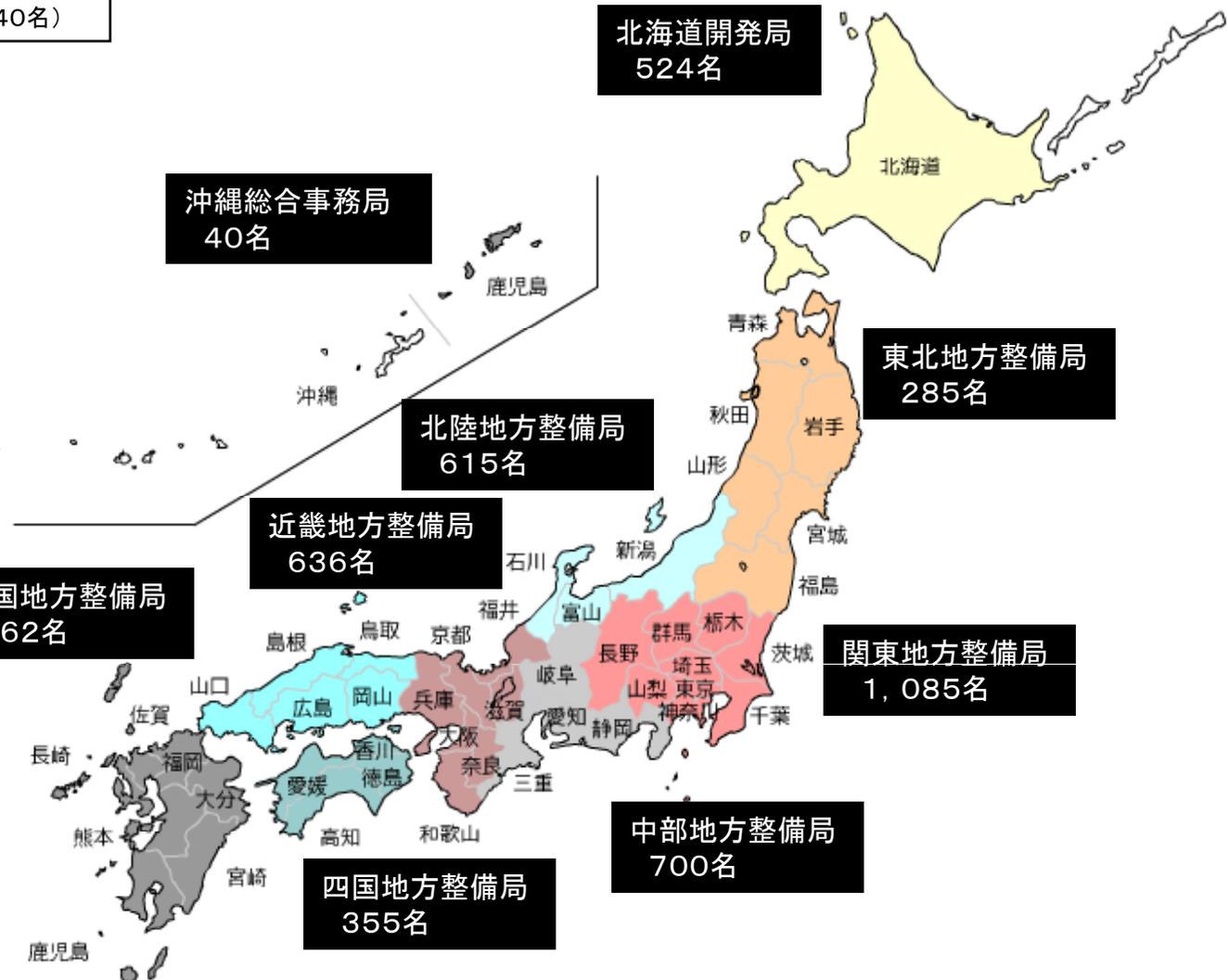


# 緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE)の隊員数

TEC-FORCE隊員は全国の地方整備局を主体に任命されており災害の規模によっては全国から集結  
※ほか、国土交通省本省、地方運輸局等、国土技術政策総合研究所、気象庁、国土地理院から構成されており、専門性を活かした調査、技術指導等による自治体支援を実施



**TEC-FORCE 登録隊員構成**  
※平成25年7月1日現在 計**5,386名**  
(国土地理院、気象庁は事前任命がないため、グラフに含まれない。)



# 東日本大震災におけるTEC-FORCE等の活動

○平成23年3月に発生した東日本大震災では、国土交通大臣の指示の下、震災発生の翌日には各地方整備局から約400名のTEC-FORCE隊員を現地に派遣。最大500名を超える隊員が、余震が続き、雪の積もる中で速やかな被災状況の調査、早期の被災地への物資輸送を可能にするための道路啓開、排水ポンプ車による排水活動、市町村リエゾンによる自治体支援等を実施。



早急にヘリコプターを発進させ、貴重な映像等入手



排水ポンプ車による行方不明者捜索活動の支援



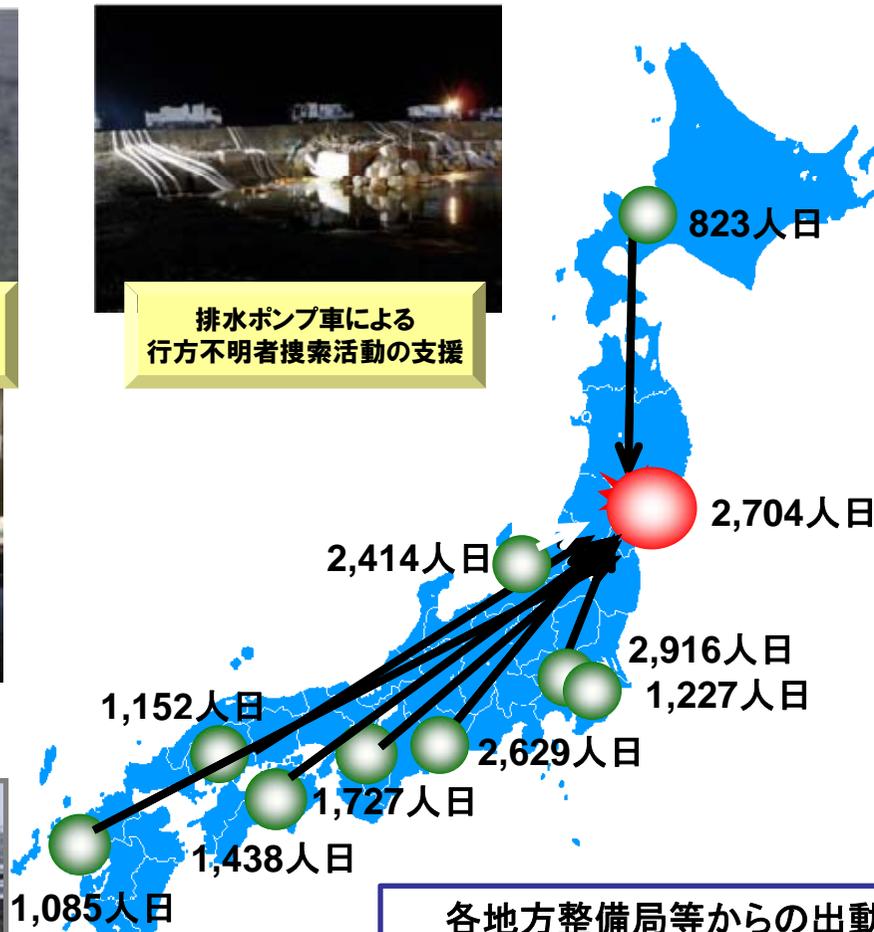
道路啓開により、物資輸送や医療部隊の被災地への移動に貢献



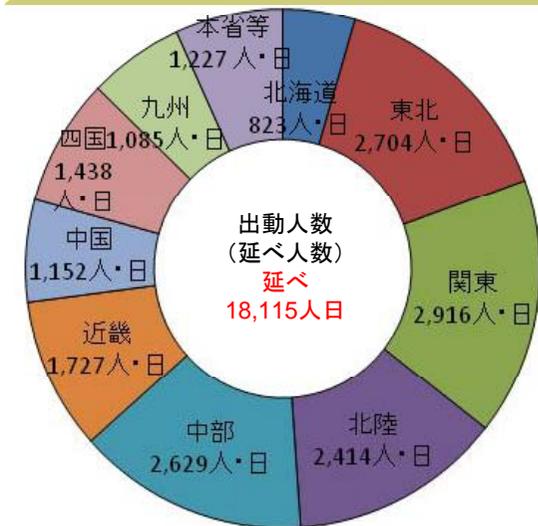
市町村長の片腕となる職員を派遣し、技術的支援



堤防被災状況の調査



各地方整備局等からの出動人数(延べ人数)  
全国合計:18,115人日



# 平成23年9月台風12号災害におけるTEC-FORCE等の活動

- 国土交通大臣の指示の下、発災直後から緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE)として専門知識を有する職員の派遣や災害対策用資機材の広域運用を開始。
- 発災後ほぼ1ヶ月の間に延べ4,300人・日名を超える体制で、被災3県への迅速な被災状況の把握、河道閉塞への緊急対応と情報提供、孤立地域への被災状況調査等の支援を実施。



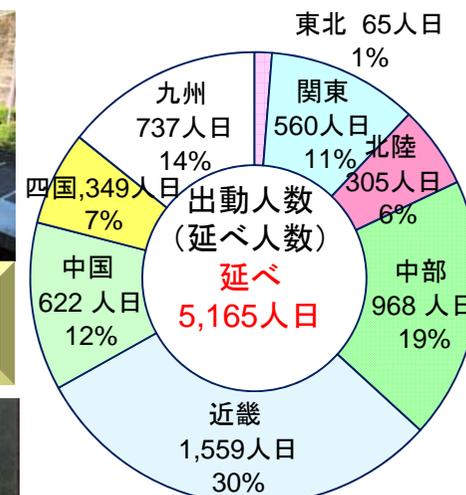
ヘリコプターを使った緊急的な被災状況調査



緊急調査や緊急排水路工事による河道閉塞への対応



Ku-SAT(衛星画像通信装置)  
河道閉塞状況の継続監視と情報提供



道路啓開による孤立集落の解消



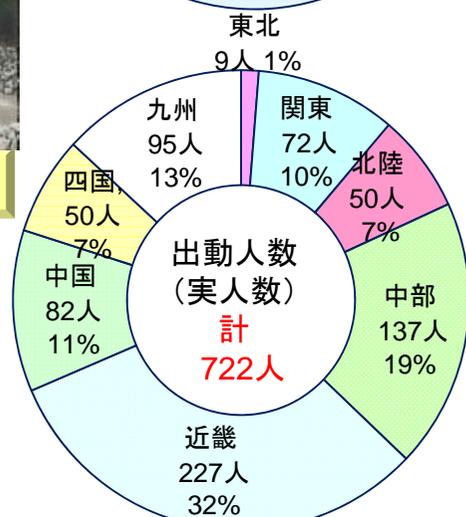
ヘリによる投下型水位観測ブイ投入  
河道閉塞による土砂ダム上流水位の観測



投下型観測ブイ



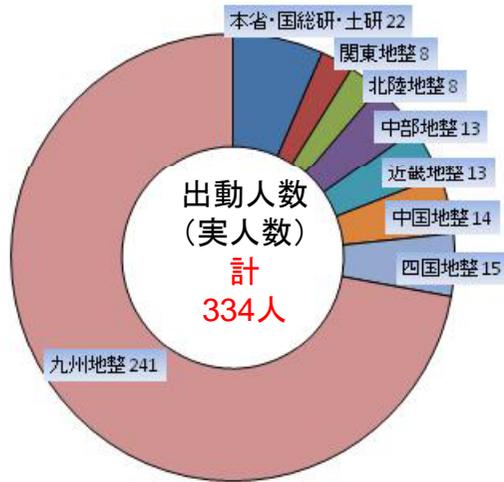
孤立地域での技術支援等



※数字はH24 1/11現在

# 平成24年7月九州北部豪雨におけるTEC-FORCE等の活動

TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）等の派遣状況  
延べ1,059人・日を派遣（7/12～8/10）



日田市災害対策本部におけるリエゾンの活動状況  
（大分県日田市）



平成24年7月14日  
排水ポンプ車による排水作業（福岡県柳川市）



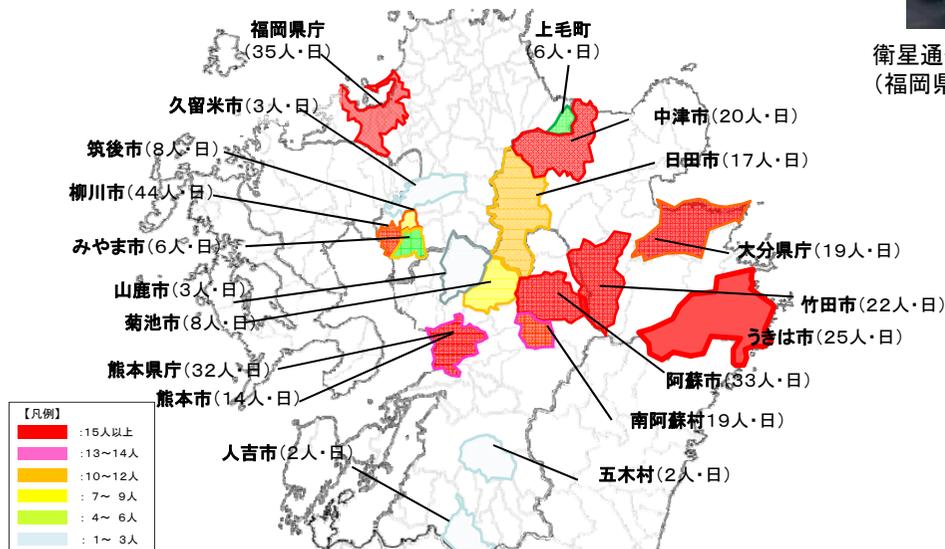
平成24年7月14日  
道路復旧のための被災状況調査（大分県竹田市）

災害対策用機械は最大、排水ポンプ車57台、照明車42台、衛星通信車3台等を派遣

リエゾン（災害情報連絡担当官）の派遣状況  
延べ318人・日を派遣（7/12～7/27）



衛星通信車による沖端川復旧状況の中継  
（福岡県へ映像提供）



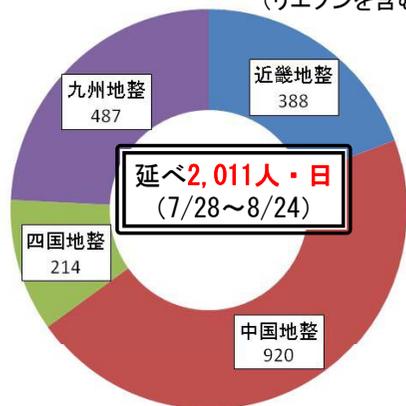
行方不明者の捜索のための自衛隊・警察等への土砂災害専門家による技術指導状況（熊本県阿蘇市）



今後の警戒避難体制等に関する地元自治体への土砂災害専門家による技術指導状況（熊本県南阿蘇村）

# 平成25年7月山口・鳥取豪雨におけるTEC—FORCE等の活動

## <TEC—FORCE派遣者数> (リエゾンを含む)



## <主な派遣先>



西日本の地方整備局4地整より派遣。  
また、8/5より国総研から2人・日派遣。



早期の災害復旧に向けた調査  
【日社川：山口県萩市須佐】



孤立集落解消に向けた土砂撤去  
【国道315号金山谷トンネル坑口付近】



防災ヘリコプターによる  
(緊急) 被害状況調査



浸水対応のため排水ポンプ車の出動  
【高津川派川南田川水門】



土砂災害の状況把握に向かう隊員  
【山口県萩市須佐(神田川)】



リエゾン派遣：被災情報・要請内容等の把握【山口県庁】